

# 音小だより

学校 = 家庭 = 地域をつなぐ架け橋

## 体力向上を目指して ～R3 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から～

校長 中嶋 利啓

新型コロナウイルス感染症は感染者数が減少傾向にあるものの、私たちの身近なところで陽性となる方が出る状況は続いています。日頃より子供たちの健康管理やコロナ禍での教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

そのような中ではありますが、2月3日と9日には、全校児童でカムイスキーリンクスでのスキー学習を実施することができました。コロナ禍で十分な運動機会を確保することが難しい中、雪国ならではのスポーツに取り組めたことはとても嬉しいことでした。

さて、昨年度は新型コロナの影響で全国の統計を取ることが中止された「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」が、今年度は全国の小学校5年生と中学校2年生を対象に実施され(本校では6・7月に実施)、その結果が届きました。この調査の目的は、「子供の体力や運動習慣等の状況を把握するとともに、課題に対応した施策の実施や体育・保健体育の授業等の充実・改善に役立てること」です。

調査の結果、本校では、体格(身長・体重)は男女とも全国・全道平均をやや上回りました。

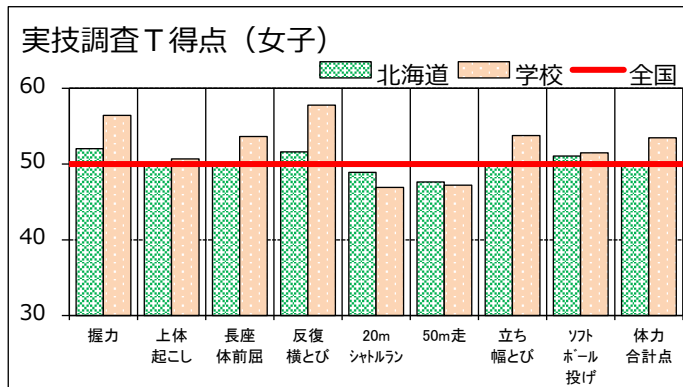
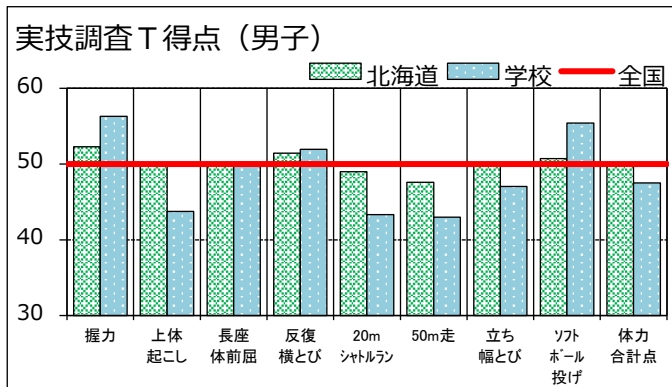
また、実技調査(8種目:右表)では、「握力」「反復横とび」「ソフトボール投げ」は男女ともに、「上体起こし」「長座体前屈」「立ち幅とび」は女子で全国平均をやや上回りました。一方、「20mシャトルラン」「50m走」は男女ともに全国平均を下回りました。

同時期に行った「児童質問紙調査」では、「運動やスポーツ、体育の授業が好き」と回答する女子の割合が全国より高く、男子はやや低い割合となりました。一方で、男女ともに「中学校に進学したら運動やスポーツをする時間をもちたい」と回答する割合は全国より高くなりました。また、「睡眠時間の確保」や「朝食を食べること」は概ね良好でしたが、「テレビ・DVD・ゲーム・スマホなどを見る時間」は、特に1日3時間以上の割合が全国より高い割合となりました。

本校では全学年で新体力テストを実施していますが、ここ数年、全校的に走力に課題が見られる傾向があります。そのため、体育授業の導入時に走力・持久力を高める運動を継続して行ったり、外部講師による放課後の運動教室を実施したりするなどして改善を図っています。今年度は、全国的にも全道的にも体力低下の傾向が見られていますが、本校でも感染対策を行いながらどのように体力向上を目指していくとよいか、さらに検討していきたいと考えております。ご家庭でも子供たちの運動習慣・体力づくりについてご協力くださいますようお願いいたします。

体力テスト種目	要素	測定
① 握力	筋力	左右握力の平均値
② 上体起こし	筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
③ 長座体前屈	柔軟性	長座で前屈した時の両手の前方への移動距離
④ 反復横跳び	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
⑤ 20mシャトルラン	全身持久力	20m 走行の折り返し回数
⑥ 50m走	疾走能力	50m の疾走時間
⑦ 立ち幅跳び	跳躍能力	両脚で前へ跳んだ直線距離
⑧ ソフトボール投げ	投球能力	ソフトボールを遠投した距離

【体力T得点】 全国平均を50とした時の相対的な位置を示す値。  
「50+10×(調査結果-平均値)」で算出



# 本に親しむ（全学年）

毎週水曜日 朝自習の時間！！

音江小では、児童が読書に親しむ機会を増やすために、毎週水曜日の朝自習を読書の時間とし、児童も教員も一緒に読書をする時間を設定しています。その中で、自分の興味がある本を落ち着いて読むことができるようになります。

他にも、市立図書館と連携し授業を行ったり、図書ホールの整備を行ったりし、読書活動の充実を図っています。



# 中学校について学ぶ（6年生）

2月17日（木）中学校入学説明会！！

本来は、保護者とともに中学校へ伺い説明を受け、授業を体験する予定でしたが、深川市内のコロナウイルスの感染状況により、保護者と児童、別々の開催となりました。児童の説明会については、中学校から校長先生をはじめ3人の先生に来ていただき詳しく説明していただきました。

多くのことを学び、不安が減りこれからの中学校生活に対する期待がふくらんでいるようです。



# 中学生に向けて②（6年生）

2月18日（金）深川小6年生との交流！！

今回は、深川小の6年生が、音江小に来校し、交流学習を行いました。ホスト校である音江小6年生が深川小で行った時と同様にコロナ感染対策のために、大きな声を出さなかったり、直接触れることをさけたりするなど工夫し、交流を進めました。1回目の交流もあり、はじめから打ち解けて交流し、よりお互いを知ることができました。中学校での新しい仲間との活躍に期待です！！



# 令和4年度の書記局を決める（3年生以上）

2月21日（月）立会演説会・投票！！

令和4年度の前期児童会体制を決めるため、3年生以上の児童が体育館に集まり、立会演説会を行いました。立候補者は、自分の音江小に対する思いを伝え、責任者は、立候補者の適任ぶりをしっかりと伝えました。その結果決まった書記局のみなさんには、自分の考えをしっかりと持ち、音江小の代表として取り組んでほしいと思います。



# 3月 行事予定

日	曜	給食	行 事
1	火	○	全校朝会
2	水	○	
3	木	○	
4	金	○	6年生を送る会
5	土		
6	日		
7	月	○	同窓会入会式
8	火	○	特別日課 図書ボランティア(3~6年)
9	水	○	
10	木	○	PTA 運営・評議員会
11	金	○	
12	土		
13	日		
14	月	○	委員会 清掃班会議
15	火	○	卒業式練習(卒業生)
16	水	○	卒業式練習(卒・在校生) 大掃除
17	木	○	卒業式前日準備
18	金	△	第29回卒業証書授与式 (卒業生:2時間授業 在校生:3時間授業)
19	土		
20	日		
21	月		春分の日
22	火	○	
23	水	○	
24	木	△	修了式・離任式 下校指導 3時間授業
25	金		年度末休業日
26	土		
27	日		
28	月		年度末休業日
29	火		年度末休業日
30	水		年度末休業日
31	木		年度末休業日

保護者の方から、たくさんの雑巾の寄贈をいただきました。消毒や清掃等多くの場面で活用させていただきます。本当にありがとうございます。



# 音江小学校学校評価アンケート分析

## 1. 分析概要について

保護者・児童・教職員の三者のアンケートから、概ねの目標を達成することができていると考えられます。しかし、赤字で表示している「読書習慣」「運動習慣」については昨年度に比べ、達成状況が上がっているものの、引き続き課題となっています。また、緑字で表示している「教育相談」「生徒指導」については、概ね目標を達成しているものの、取組を強化していく必要があります。

## 2. 成果と今後の取組について

- (1) 今年度、音江小学校の授業改善（ICTの有効活用を含む）を進めることで、学力の定着が見られました。また、放課後学習や支援員を活用し、授業の疑問点やより深く探求したい部分の補完を行いました。今後は、今年度の実践をさらに発展させたICTの活用、特別な教科「道徳」の充実を図るため、教職員の研修を推進し、授業の改善をしていく必要があります。
- (2) 家庭学習習慣ウィークの取組の効果も見られ、家庭学習習慣の定着とともに規則的な生活習慣が身につけてきました。今後は保護者や地域と連携し読書活動の充実や体力づくりの取組を進めていきます。

## 3. 課題と今後の対策について

- (1) 「読書習慣」が身につけていないことから、深川市立図書館の司書教諭と連携した授業の取組や、図書室の環境改善、朝学習における「全校読書」の取組を行っていきます。また、マナビイ文庫やらんらん号等を活用した教室で読書を行うための環境づくりや図書ボランティアと連携した読書に親しむ機会を作り、本に親しむための環境整備に努めます。
- (2) 「運動習慣」については、新体力テストの結果を分析し、体育の授業において授業開始の準備体操にサーキットトレーニングを取り入れたり、休み時間に体を動かす環境を整備したりすることで、運動習慣の定着を図り、体力の増進に努める必要があります。また、ネイパル深川と連携し、今後も、音江運動クラブを実施することで運動習慣の定着を図ります。
- (3) 「生活習慣」については、家庭学習習慣と連動させ、生活リズムの見直しを図ります。また、チェックシートを活用することで保護者・児童・教職員で情報を共有すると同時に、「学校だより」等を活用しながら情報発信を行い、学校・保護者・地域で共通の取組をさらに進めます。高学年においては、通学宿舎を活用し、自立した生活習慣の定着を図ります。
- (4) Hyper - QU や教育相談を活用することで、児童の困り感を早期発見し、問題解決に努めます。また、児童に困り感がある場合、すぐに相談できる環境づくりを行います。児童に寄り添った声かけ等の生徒指導を行えるように教職員のコーチングやカウンセリングの研修を進めます。また、キャリアパスポートや日々の活動のふりかえりを生かし、自己達成感を持つ場を大切にしながら、児童の自己有用感を高めて行きます。「学校いじめ防止基本方針」の見直しを行い、考え方を保護者や地域と連携しながら児童の指導に当たります。
- (5) 近隣の幼小中と連携を強化し、様々な交流を行い進学における学習や生活がスムーズに接続できるよう努めます。
- (6) 深川小学校との統合や通学区域、バス代の控除等については、深川市教育委員会と情報共有しながら、保護者の皆様に対し、丁寧に説明してまいります。

深川市立音江小学校 学校評価 アンケート結果（令和3年度）

A：そう思う（あてはまる） B：少し思う（ややあてはまる） C：あまり思わない（あまりあてはまらない） D：思わない（あてはまらない） ※数字は%表示です。					自由記述				
評価項目					A	B	C	D	<p>・深川小学校との統合を考えてほしい。</p> <p>・音江小学校区域で、深川小学校に通う児童に音江小に通ってほしい。</p> <p>・市内の同学年との交流学習を進め交流する機会をふやしてほしい。 （陸上記録会や駅伝大会等、違う学校の同学年と交流する）</p> <p>・スクールバスがないのでバス代を一部から全額控除にしてもらえるとうれしいです。</p> <p>・タブレット授業にもっと力を入れてほしいです。</p> <p>・新しい担任の先生になり、毎日楽しく登校しています。成長できてうれしく思います。</p>
確かな学力	1	保護者	先生は、わかりやすい授業をしていると思いますか。	80%	18%	2%	0%		
		児童	授業（じゅぎょう）はわかりやすいですか。	95%	5%	0%	0%		
		教職員	わかりやすい授業づくりをしていますか。	63%	37%	0%	0%		
	2	保護者	お子さんは、家庭学習の習慣を身に付け、毎日勉強していますか。	70%	18%	12%	0%		
		児童	毎日、家庭学習（かていがくしゅう）にとりこんでいますか。	85%	15%	0%	0%		
		教職員	家庭学習の習慣を身に付けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
3	保護者	お子さんは、読書習慣を身に付け、毎日読書していますか。	20%	36%	32%	12%			
	児童	毎日、本を読んでいますか。	21%	53%	21%	5%			
	教職員	読書習慣を身に付けられていると思いますか。	25%	63%	12%	0%			
豊かな心	4	保護者	お子さんは、自分から挨拶していますか。	74%	22%	4%	0%		
		児童	自分からあいさつをしていますか。	90%	10%	0%	0%		
		教職員	自分から挨拶できる子どもに育てられていると思いますか。	88%	12%	0%	0%		
	5	保護者	先生と、気軽に相談できますか。	64%	24%	12%	0%		
		児童	こまったことやなやみなど、先生にそうだしやすいですか。	58%	35%	7%	0%		
		教職員	保護者や子どもから気軽に相談されるとと思いますか。	62%	38%	0%	0%		
6	保護者	先生は、子どものよいところを見つけ伸ばしてくれていますか。	68%	26%	6%	0%			
	児童	自分にはよいところがあると思いますか。	45%	40%	10%	5%			
	教職員	子どもの良いところを見つけ、伸ばせていると思いますか。	50%	38%	12%	0%			
健やかな体	7	保護者	お子さんは、進んで体力づくりをしていますか。	46%	36%	16%	2%		
		児童	すすんで体力づくりをしていますか。	53%	35%	10%	2%		
		教職員	運動習慣を身に付けられていると思いますか。	25%	63%	12%	0%		
	8	保護者	お子さんは、早寝早起き朝ご飯の習慣が身に付いていますか。	60%	36%	4%	0%		
		児童	早ね早おき朝ごはんの習慣（しゅうかん）が身についていますか。	58%	30%	10%	2%		
		教職員	早寝早起き朝ご飯の習慣を身に付けられていると思いますか。	25%	75%	0%	0%		
9	保護者	お子さんは、ルールやきまりを守って生活していますか。	60%	36%	4%	0%			
	児童	ルールやきまりを守って生活していますか。	75%	18%	7%	0%			
	教職員	ルールやきまりを守る子どもに育てられていると思いますか。	75%	25%	0%	0%			
学校	10	保護者	音江小は、魅力のある良い学校だと思いますか。	88%	8%	4%	0%		
		児童	音江小は、よい学校だと思いますか。	93%	7%	0%	0%		
		教職員	音江小は、魅力のある良い学校だと思いますか。	95%	5%	0%	0%		
	11	保護者	音江小では、授業にタブレットを授業に活用していると思いますか。	64%	32%	4%	0%		
		教職員	子どもはタブレットを上手に活用できていますか	75%	25%	0%	0%		
外国語	12	保護者	先生は、分かりやすい英語の授業をしていると思いますか。	78%	18%	4%	0%		
		児童	英語（えいご）の授業は楽しいですか。	75%	25%	0%	0%		
	13	保護者	お子さんには、英語を話せるようになってほしいですか。	84%	10%	6%	0%		
		児童	英語が話せるようになりたいですか。	69%	21%	10%	0%		

# 音小事務だより

深川市立音江小学校

令和4年(2022年)2月28日 発行

【令和3年 第11号】

深川市立音江小学校 校長 中嶋利啓  
事務職員 加藤俊秀

今年度購入した備品や教材は、過去にも皆様へ紹介してきました。  
今月は、紹介出来なかった購入備品や修繕についてを紹介いたします。

## ☆拡大コピー機（新型コロナ対策予算で購入）

A4原稿をA0やA1などのポスターサイズへ拡大印刷できるコピー機です。  
図形や資料などを大きくして黒板に貼り、電子黒板と併用して使用することで、見やすく分かりやすい授業が可能となります。



## ☆タブレット保管ボックス（校内自作）

音江小学校では、1階より2階に児童が多いため、タブレット用キャビネットにすべてのタブレットが収まらない状況でした。そこで、使用していないカラーボックスを活用し、タブレットの保管場所を確保しました。



## ☆除雪用品・除雪機メンテナンス（学校配当予算で支出）

今年は、広範囲の雪かきに使用する大型スコップと鉄スコップを購入しました。また除雪機は、シーズン中の故障対策として、秋にメンテナンスを行い、万全の態勢で日々使用しております。



## ☆児童用図書（学校配当予算で購入）

先月の事務だよりで速報をお伝えした通り、新書が入荷いたしました。  
話題の「えんとつ町のプペル」や「プラチナデータ」、名作の「走れメロス」など、子ども達のリクエストが反映された新書です。



## ☆手洗い場の水漏れ対策（校内修繕）

2つのシンクの間にも隙間が出来て、水が床にもれていたため、隙間を埋める事で、現象が解消されました。現在は問題なく使用できております。



※年度末にかけて購入する備品は、新年度の事務だよりでお知らせいたします。



2月も間もなく終了ですが、まだまだ雪かきが必要な日もあり、春が待ち遠しいです。3月には卒業式が控えております。晴天の中、6年生全員元気に笑顔で、音江小を旅立って欲しいと願っております。